

## Googleのゲイリーが明かすAI検索、Google-Extendedクローラー、404ページの真相 #scldd2025

タイのバンコクで開催された Search Central Live Deep Dive に参加した際に、Google の Gary Illyes 氏にインタビューしてきた。

タイのバンコクで 7/23 ~ 7/25 に開催された [Search Central Live Deep Dive Asia Pacific 2025](#) に参加した際に、Google 検索リレーションズチームの Gary Illyes(ゲイリー・イリス)氏にインタビューしてきました。



### ゲイリーとディスカッションしたトピック

ゲイリーのインタビューでディスカッションしたトピックは次のとおりです。

#### Google-Extended と AI モデル

- Google-Extended からのコンテンツであっても、Gemini のトレーニングに使用されるコンテンツと、AI Overview や AI Mode で使用されるコンテンツの違いについて
- Gemini、AI Overview、AI Mode がグラウンディングのために別々のインデックスを使用しているかどうか
- AI Overview と AI Mode で使用されるトレーニングデータが、通常の Googlebot と Google-Extended のどちらによって収集されているか
- AI Mode と Gemini がウェブ上のライブコンテンツを取得する方法の違いについて

#### AI 生成コンテンツとモデルのトレーニング

- LLM が AI 生成コンテンツから学習することの潜在的な欠点。たとえば、検索インデックスの品質への影響や「トレーニンググループ」のリスクなど
- モデルのトレーニングにおいて、特に人間によるレビューを通じて、コンテンツの品質と正確性を維持することの重要性
- AI 生成コンテンツに対する人間のキュレーションに関する Google のガイドライン

## Googleのゲイリーが明かすAI検索、Google-Extendedクローラー、404ページの真相 #scldd2025

タイのバンコクで開催された Search Central Live Deep Dive に参加した際に、Google の Gary Illyes 氏にインタビューしてきた。

### Cloudflare の HTTP 402 Payment Required ステータスコード

- [この新しい技術](#)が、パブリッシャーやGoogleを含むAI企業に利益をもたらすかどうかについての議論

### パブリッシャーによる Google-Extended のブロック

- パブリッシャーによる Google-Extended をブロックが、Google のトレーニングに与える影響
- AI クローラーに関するパブリッシャー間の考え方の違い
- 特に Z 世代のような新しい年齢層に対して、AI システムがコンテンツを浮上させ、収益を生み出す可能性

### パブリッシャーによる Google-Extended のブロック

- パブリッシャーがコンテンツの使用を詳細に制御できるようにするための標準(IETF ワーキンググループにおける AI Preferences)の開発
- AI に関する誤解とイノベーションへの懸念

### 404 ページとクロールバジェット

- 404 ページがクロールバジェットを消費するかどうか、そしてなぜ一般的に消費しないのかについての明確化
- 大量の 404 ページがスケジューリングとサーバーリソースに与える影響
- サーバーリソースを消費しないように 404 ページを最適化するための推奨事項

### AI 生成画像と SEO

- AI 生成画像が SEO に影響を与えるか、またはペナルティにつながるか
- 画像検索からのトラフィックなど、AI 生成画像の潜在的な利点

### ソーシャルメディアシグナルと SEO ランキング

- ソーシャルメディアでの閲覧数やシェア数が SEO のランキングシグナルとして使用されるか
- ソーシャルメディアシグナルがランキングに使用されない、またおそらく今後も使用されない理由

## Googleのゲイリーが明かすAI検索、Google-Extendedクローラー、404ページの真相 #scldd2025

タイのバンコクで開催された Search Central Live Deep Dive に参加した際に、Google の Gary Illyes 氏にインタビューしてきた。

### AI Mode における広告

- AI Mode で広告が表示される可能性
- AI Mode が主要な検索ツールになった場合の Google の収益への影響

### AI に関するゲイリーの個人的見解

- ゲイリーの、生成 AI よりも予測 AI を好むという個人的な意見
- 予測 AI の価値ある使用例(サイト品質の向上、要約など)
- 生成 AI、特に画像生成とハルシネーションに関する懸念

ゲイリーがどんな回答をしたかは動画で確認してください！



## Google、Preferred Sourcesを米国とインドで正式公開。登録したニュースサイトをトップニュース枠で優先掲載

Google は、米国とインドで Preferred Sources(プリファード ソース)を一般公開しました。

Google は、[米国とインドで Preferred Sources\(プリファード ソース\)を一般公開](#)しました。

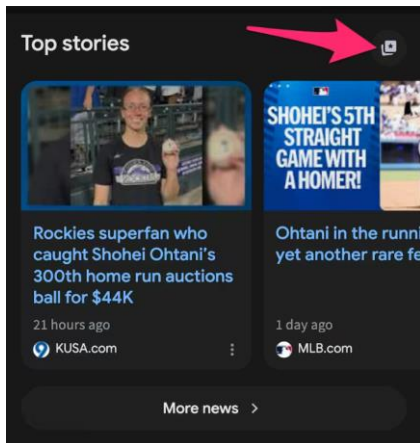
Preferred Sources は、Top stories に記事が掲載されるニュースサイトを優先指定する機能です。

お気に入りのニュースサイトを登録することで、そのサイトで発行されたニュース記事がより頻繁にトップニュース枠に掲載されるようになります。

これまでは、Search Labs からオプトインしたユーザーに[試験機能として提供](#)されていました。

### お気に入りニュースサイトの記事を優先掲載

米国もしくはインドの Google 検索結果の Top stories には Preferred Sources 用のアイコンが表示されます。

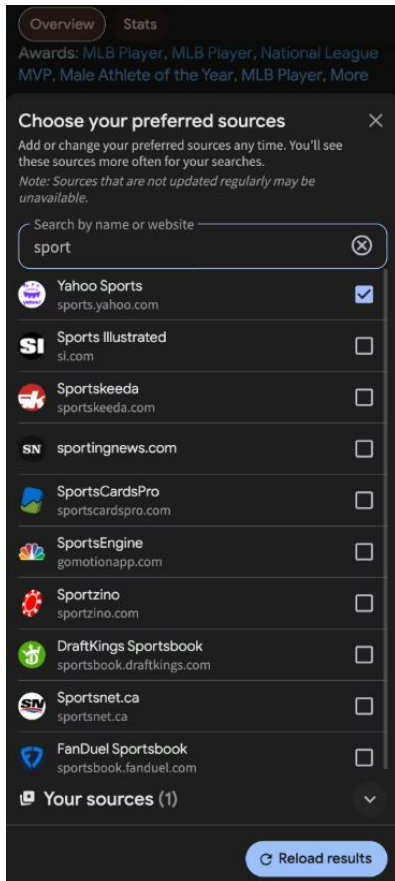


優先掲載したいニュースサイトを検索して、チェックを入れます。

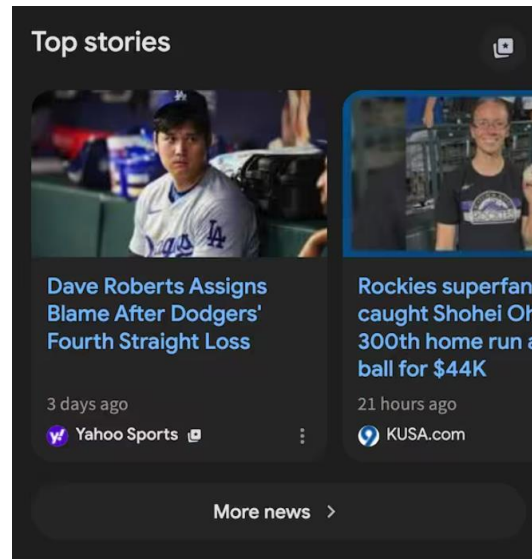
## Google、Preferred Sourcesを米国とインドで正式公開。登録したニュースサイトをトップニュース枠で優先掲載

Google は、米国とインドで Preferred Sources(プリファード ソース)を一般公開しました。

ここでは、Yahoo Sports を選択しました。



再読み込みすると、Yahoo Sports の記事が Top stories の先頭に掲載されるようになりました。



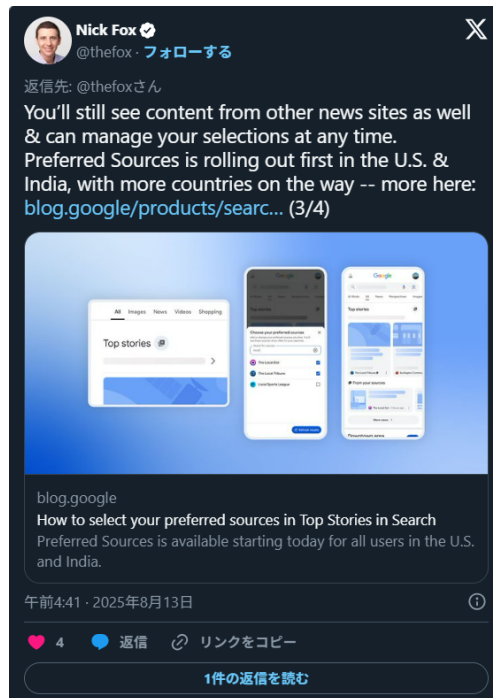
## Google、Preferred Sourcesを米国とインドで正式公開。登録したニュースサイトをトップニュース枠で優先掲載

Google は、米国とインドで Preferred Sources(プリファード ソース)を一般公開しました。

### 日本での公開の可能性あり

冒頭でも触れたように、Preferred Sources は米国とインドで一般公開されました。

Google 検索部門の責任者の [Nick Fox\(ニック・フォックス\)](#)氏によれば、そのほかの国での公開も進行中のようです。



また、同じく Google 検索部門の副社長である [Rajan Patel\(ラジャン・パテル\)](#)氏によれば、Search Console での Preferred Sources のレポートも検討中とのこと。



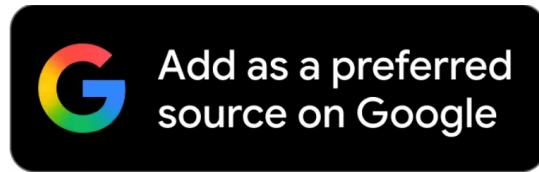
## Google、Preferred Sourcesを米国とインドで正式公開。登録したニュースサイトをトップニュース枠で優先掲載

Google は、米国とインドで Preferred Sources (プリファード ソース) を一般公開しました。



ニュースメディアにとっては、Preferred Sources に登録してもらうことはトップニュース枠からのトラフィックを増やす大きなチャンスになりそうです。

ダイレクトに登録する URL やボタンも用意されています(詳細は[ヘルプ記事](#)で確認を)。



日本で公開を楽しみに待ちましょう(「Preferred Sources」の日本語名称はどうなるのでしょうか? 「優先ソース」?)。